

発達凸凹アカデミー（効果的な支援策）タイムライン（案）

時間	テキスト	項目	備考
10：00～ (20分)	P.2	挨拶・(講師の)自己紹介 悩みの記入 受講生さん同士の自己紹介	
10：20～ (35分)	P.2 P.3 P.4 P.5	この講座で学ぶこと 冰山モデル 問題行動と原因 問題行動の現れ方	WORK 1 WORK 2
10：55～ (15分)		体験ワーク ① 聴覚過敏・注意の調節が苦手 ② 見通し ③ 常識・暗黙の了解	
11：10～ (10分)		休憩・時間調整	席替えをしてもよい
11：20～ (15分)	P.6	主な刺激と過敏（鈍麻）を知る	WORK 3
11：35～ (30分)	P.7 P.8	二つの対処法 特性を理解する 支援とゴール (質疑応答)	WORK 4
12：05～ (30分)	P.8	実際の悩みの解決方法を考えよう	WORK 5 ・ひとりで考える ・グループシェア ・全体シェア
12：35～ (15分)		質疑応答 振り返り	シェア
12：50～ 13：00		アンケート テキストの説明 (P.9) 終わりの挨拶	

・ストップウォッチなどを準備しておくともスムーズです